

大波乱の第3戦。

九州最大のインターナショナルサーキット、オートポリス。
接触も含む波乱の展開に。
日本でも有数のスピーディ&テクニカルなコースを戦った
3選手が、それぞれレースを振り返ります。

オートポリスは前回の菅生と同じくかなりの高低差があり、走っていてもとても楽しいサーキットですが、その反面、少しのセッティングでマシンの動きがガラッと変わってしまい、プロドライバーの方々でも後方に落ちてしまう難しさもあります。

予選では去年よりタイムアップしましたし、決勝レースのスタートでは順位を上げて普段は前方を走っている方々の前に出たり、テンションが上がる場面もありましたが、シフトミスやコーナーへの侵入速度、ライン取りの判断ミスなど細かな部分が積み重なって、その都度ジワジワと前車に離されていく展開となってしまいました。

86レースにおいて予選順位はかなり重要ですが、今回のデータをもとに、決勝でのペース配分も考えながら今後のセッティングに活かしていきたいと思います。

悔しい結果も糧に。 次戦へ向けてRESTART!



Rd.3@AUTOPOLIS



坂 裕之



Rd.3 AUTOPOLIS result

蒲生選手

予選は非常に僅差の戦いとなり、自分の力を出し切れましたが、6位となりました。

決勝のスタートは少し遅れてしまったことと、シフトミスをしてしまい8位でオープニングラップを終えました。yota Hyogo Co. Ltd.

その後のペースは悪くなく6位まで順位を上げたところで、2位の選手がスピンしたのを避けきれずクラッシュしてしまいレースを終えてしまいました。

接触で完走出来なかったことは非常に残念ですが、次のレースまでに気持ちを切り替えて頑張りたいと思います。
応援ありがとうございました。



松原選手

オートポリスのコース特性上、前期型のほうが有利ということもありスポーツ走行のときからライバルより一歩遅れていたのはわかっていましたが、予選では更にクリアラップを取ることが出来ず、10位と下位に沈んでしまいました。

決勝はスタートが決まり、1コーナーまでで3台抜きましたが立ち上がりでアウト側に寄せられ、コース外へ押し出される格好となり、2コーナーまでに4台に抜かれてしまい結局スタート時よりポジションを落としてしまいました。

予選で自分より後ろの車両に抜かれてしまったので前のペースが上がらず蓋をされた形になり、抜くのに時間がかかってしまいそのままズルズルと先頭集団と離れて9位という結果に終わりました。

今回のように予選でポールポジションを狙えないレースは初めてでしたが、ベストな仕事が出来ていれば最低表彰台には上がったかな、と思います。

次戦岡山はチームの地元、僕自身得意なコースなので優勝を狙います！

3戦が終わり、蒲生選手・坂選手はじめチームのみなさんとのコミュニケーションも良好で非常に良いチームでレースさせて頂いてるので僕はそれに結果で応えたいと思います。
応援、宜しくお願いします！



蒲生選手

■ 予選: 6位

■ 決勝: リタイア

松原選手

■ 予選: 10位

■ 決勝: 9位

坂選手

■ 予選: 23位

■ 決勝: 22位





メカニック VOICE

予選・決勝がワンデイで行われたオートポリス。
タイトスケジュールの中、今回の参加エンジニア2名も頑張りました！



- ① レースに参加した感想 ② 学んだこと ③ 店舗へのフィードバック ④ 今回経験した事を今後の仕事にどう活かすのか
⑤ 今後参加するスタッフや後輩に一言

明石店/植盛スタッフ

① 今回のレースでは、日々の作業では味わう事が出来ない緊張感の中で作業させて頂きました。そして、チームで送り出した車両が無事に走り終えた時は、安堵と共にもっとチームの為に何か出来たのではないかと悔しい気持ちもありました。また、今回のレースに参加した事で責任感を強く感じ、以前より整備作業の重要性を再認識させて頂きました。

② チームで動いている為、少しでもチームの為に考える事が多く、協調性の大切さを学びました。また、声出しを含めた安全確認や自分自身が行った作業に責任を持つ事、そして4Sの大切さを学びました。

③ 4Sや声出しがいかに大事なのか、店舗でもしっかりやっていこうと思います。また、オイル交換の作業一つでも責任を持ち、ボルトの締め付け確認等今後も徹底していこうと思います。

④ 整備を行った車両はしっかりと責任を持ち、安全作業のもと技術を向上させていきます。また、店舗内での目標や個人の目標を立て、何をすべきか、何が必要なのか考え行動していきます。
レースでは素早く作業する事でいっぱいになっていましたが、正確に作業する事の方が早いと教えて頂いたので確実に作業する。その上で素早く動く事を心掛けようと思います。

⑤ 今回参加して感じた事は、普段経験出来ない事や緊張感を味わうことができます。今までレースの順位しか気にならなかったのですが、今回参加してみて、他のチームのピット作業やピット作業中の雰囲気にも興味を持ってました。
普段味わう事が出来ない事、雰囲気等は是非一度は経験してみてもいいと思います。

広畑店/笹倉スタッフ

① 自分が作業した車が目の前で走ることを考えると恐怖しなかったです。ただ、店舗で作業している時も同じで、一つ一つの作業に今まで以上に責任感を持って取り組まないといけないと改めて感じました。

② レース中は一台の車に一人ではなく2、3人で作業をしました。一つの作業をするだけでも声だし確認をしないと大きな事故につながることを学びました。また、自分の感覚と規定トルクには大きな違いがあることも改めて感じました。分らない事はそのままにせず、すぐに調べ、今まで以上に正確な作業が出来るように取り組んでいきます。

③ 作業スピードも大切ですが、それだけではなく正確な作業を心がけております。また、店舗のスタッフ間でカバーしてチームワークを大切にしていきたいです。

④ 自分が作業した後に何を聞かれても自信を持って返事が出来るように取り組みます。普段当たり前のようになっている作業ですが、一つでも忘れると大きな事故につながります。正確な作業をして、お客様に安心していただけるように頑張ります。

⑤ 普段からしている作業の重要性を改めて感じる事が出来ると思います。店舗では味わう事の出来ない良い経験が出来ると思います。

